

人口 72,896(+19)

{ 男 34,824  
 女 38,072 }

世帯数 21,531(+5)

( )内は前月比

# 報 廣

# おおだて

11月1日号 (No.330)

編集と発行 — 大館市役所  
(電話49-3111)

発行年月日 — 昭和57年11月1日

発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

＜広報は早めにまわしましょう＞



▲玄人顔負けの腕前を披露する男性陣〜きりたんぼづくり日本一競技会〜

◆たんぼの作り方

- ①うるち新米を少々硬めに炊く。
- ②ご飯を浅いオケなどの中で、スリコギでよくつぶしてこねる。
- ③こねたご飯をにぎり飯の二十個に丸め(米一升のご飯から二百個)、そのにぎり飯を秋田杉のクシに長さ十五センチに伸ばしながらかきつける。そしてまな板の上に乗せ食塩水(水〇・九割に塩大さじ一杯)をつけながら細く形を整える。
- ④このたんぼを炭火でこんがりきつね色に焼き、たんぼが熱いうちにクシから抜く。

◆きりたんぼなべの作り方

- ①鉄なべか土なべを使い、比内鶏のガラを水から煮て十分煮沸さ

十月九日から十一月十日まで行われている「大館きりたんぼ祭」先月十七日にはメイン行事の「市民きりたんぼ大会」が桂城公園で開かれました。さわやかな秋晴れのもとで行われた大会ではたんぼのこねり友、できばえ、スピードを競う「きりたんぼづくり日本一競技大会」や、二十分間に何杯のきりたんぼを食べるかを競う「腹自慢コンクール」、歌謡ショーなどが行われ、会場は一日中家族づれでにぎわいました。

このほか、本場の味を郷土料理に定着させようと十四日には中央

せ、ダシが出たらガラを取る。

- ②比内鶏の肉とキノコ(マイタケかギンダケ)を入れる。
- ③一度沸騰してから少量の食塩を入れ、次に適量のしょう油を入れて調味する。
- ④ゆでた里イモ、ささがいてあく抜きしたゴボウを入れる。
- ⑤ネギと直角に三つ切りにしたたんぼを入れる。
- ⑥あまり煮過ぎないうちに深めの血か小どんぶりに盛る。

のセリは緑を失わないよう半煮えにして添える。

このきりたんぼなべの作り方は、鶏博士で有名な山田定治さんの「ふるさとの味 きりたんぼ」から抜粋させていただきました。

大館きりたんぼ協会が発足

大館きりたんぼの伝統の味を守るため、関係業界が一丸となつて「秋田名物・本場大館きりたんぼ協会」を先月十七日設立しました。同協会は、研修会の開催や保存育成、取扱などの事業を実施し、全国に本場の味を広めていくことにしています。

## 歳時記

11月

陰暦異名・霜月 (しもつき)  
花 曆、ツバキ (誇り)  
誕生石・トパーズ (感情)

十三夜

「月見れば千々にものこそ…」昔の人は月を見ながらどうしてこんなに深刻にもの考えたのでしょうか。



それほど月には何かを思わせる要素が含まれているようです。「十三夜」など、今日取り上げるほどのものではありませんが旧暦八月十五日の十五夜に対して、九月十三日を「後の月(十三夜)」と呼び、十五夜の異名「芋名月」に対して、「豆名月」とか「栗名月」といって月見の行事が行われました。これは醍醐天皇の月の宴に始まることされていますが、宇多法皇がこの夜の月を「無双」と賞したのによっても言われています。いずれにしてもこの十三夜だけは、どこからの伝習でもなく、我が国固有のものです。

- ＜今月の主な行事＞
- 1日・全国青少年健全育成強調月間
  - 3日・文化の日
  - 8日・粕田保育所竣工式
  - 23日・勤労感謝の日
- ＜各種相談のお知らせ＞
- ◇交通事故 11月9日、16日、22日
  - ◇社会保険 11月24日
  - ◇法律 11月18日
  - ◇国税 11月25日
  - ◇家庭教育 11月8日、15日、22日、29日
- と ころ・市役所会議室  
じ か ん・午前9時～午後4時

### 火の用心、心で用心、目で用心

11月7日～13日 秋の火災予防運動

今月から3月にかけては、1年のうちで最も火事の多くなる時期です。当市では、すでに18件もの火災が発生しており、相変わらずタバコ、火、子供の火遊び、まきストーブなど火気の取り扱い不注意や不始末による火災が発生しています。

11月7日から13日まで「秋の火災予防運動」が実施されます。火の取り扱いについては十分注意してください。

＜火災予防運動の重点＞

- ・石油ストーブなど暖房器具の取り扱いに注意しましょう。
- ・家庭の防火について、家族のみんなまで話し合しましょう。
- ・体の不自由な方、幼児、老人などは避難しやすい部屋に休ませましょう。
- ・くわえタバコで歩いたり、寝タバコなどはやめましょう。

### 市の施設を見学しませんか

## 秋の施設めぐり

今年度第二回目の「施設めぐり」を実施します。お誘いあわせのうえご参加ください。

と き・11月12日(金)

当日は昼食、雨具などを持参し、市役所前に午前8時40分までに集合してください。

募集人員・Aコース―百名、Bコース―百名

申込み・11月10日午前9時から受け付けを開始し、定員になりしだい締め切ります。

AコースまたはBコース別に市民相談室へ電話が直接申し込みください。

＜Aコース―産業等施設＞

- 市民文化会館、長根山運動公園、浄水場、軽井沢福祉園、市民の森、大館工業団地、ごみ焼却場、卸売市場、曲物工場

＜Bコース―社会、歴史等施設＞

- 市民文化会館、長根山運動公園、少年自然の家、北鹿ハリストス正教会聖堂、市民の森、安藤昌益の墓、山館浄水場、働く婦人の家、鳥潟会館